



TWIN POWER

3000PG/4000HG/4000PG/5000HG/5000PG
6000HG/6000PG/8000HG/8000PG

ハイギヤ・パワーギヤ仕様

取扱説明書

SHIMANO

シマノ・TWINPOWERシリーズ取扱説明書 目次

このたびは、シマノTWINPOWER3000・4000・5000・6000・8000シリーズをお買上げいただき、まことにありがとうございます。

TWINPOWERの機能をフルに引き出し、未永くご愛用いただくためにも、使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、リール同様大切に保存してくださいようお願い申し上げます。

仕様	3
各部の名称	4
ハイパーグリップIII一覧表	5
操作方法	6
メンテナンス方法	14
グリス・オイルの使用箇所について	18
お取扱い上の注意	20
製品のお問い合わせ・アフターサービスのご案内	21
部品番号と価格一覧/標準付属品	22
安全上のご注意	23
シマノ釣具全国サービスネット	24

仕様

品番 製品コード	ギヤ比	ドラゲカ(N/kg)		自重 (g)	最大巻き上げ長 (cm/ハンドル1回転)	ベアリング数 (ボール/ローラ)	糸巻量 (号-m)	糸巻量 (号-m)
		実用	最大					
3000PG SC83F034	4.6	68.6/7	88.2/9	370	69.8	10/1	PE 0.8-520 1-400 1.5-270 2-180	ナイロン 2-220 2.5-185 3-150 4-100
4000HG SC83H042 4000PG SC83H044	5.7 (4.6)	68.6/7	88.2/9	395 (370)	89 (72.6)	10/1	PE 0.8-580 1-480 1.5-320 2-270	ナイロン 3-200 4-150 5-110
5000HG SC83K052 5000PG SC83K054	5.7 (4.6)	68.6/7	88.2/9	395 (375)	94.4 (77.1)	10/1	PE 2-350 2.5-290 3-240 4-180 5-140	ナイロン 4-200 5-150 6-130
6000HG SC83M062 6000PG SC83M064	5.7 (5.0)	88.3/9	128/13	590	106 (93)	10/1	PE 2-440 2.5-360 3-300 4-210 5-170	ナイロン 4-240 5-190 6-160
8000HG SC83P082 8000PG SC83P084	5.7 (5.0)	88.3/9	128/13	570	106 (93)	10/1	PE 2.5-510 3-410 4-300 5-250 6-190	ナイロン 5-275 6-230 8-160

()内はPG(パワーギア)仕様の数値です。

各部の名称

ボールベアリング10個内蔵
ローラーベアリング1個内蔵
ボールベアリングには全てA-RB(アンチラスト
ベアリング=耐塩水ベアリング)を採用しています。

バイオフィットグリップ

ボールベアリング内蔵チタンコーティング
パワーローラーIII

カーボンドラグワッシャー
ウォータープルーフ
ドラグノブ

ポジティブ&
フリクションベール

ステンレスベール

チタンコーティング
ステンレススプールリング

アルミ合金コールドフォージング
(冷間鍛造)スプール

SUPER SHIP スーパー・
スムーズ&ハイパワーシステム
金属ボディ

本体:アルミニウム

ハイパーグリップIII

T型・丸型の2種類あります。
機種ごとの型・タイプは
右記の一覧表をご覧ください。

超々ジュラルミンコールド
フォージング(冷間鍛造)
マスターギヤ

ストッパーツマミ

オイルインジェクション

S-ガード

スーパースローオシユレート

フローティングシャフト

S-ローター

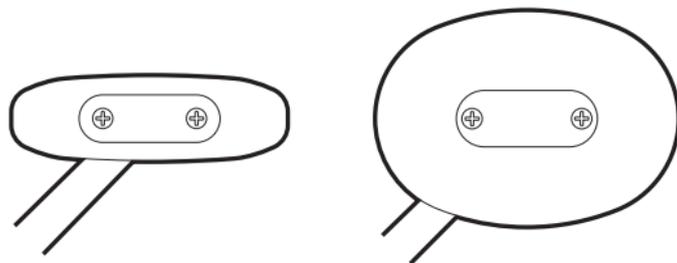
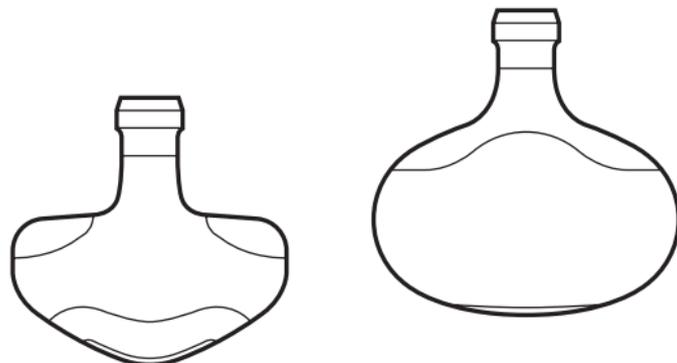
SBLシマノバランスロック
(スーパーストッパーII)

ハイパーグリップIII一覧表

群	アイテム	本体グリップ
I群	3000PG	T型Aタイプ
	4000PG	T型Aタイプ
	4000HG	丸型Aタイプ
	5000PG	T型Aタイプ
	5000HG	丸型Aタイプ
	6000PG	丸型Aタイプ
	6000HG	丸型Aタイプ
II群	8000PG	丸型Bタイプ
	8000HG	丸型Bタイプ

同群の中では互換性があります。

グリップの形状一覧



T型Aタイプ

丸型A・Bタイプ

操作方法

糸巻き形状の調整方法

初期設定と基準ライン

#3000...ナイロンライン3号(標準直径0.285mm)-150mでフラットテーパー[Ⓐ]になるように設定されています。

#4000...ナイロンライン4号(標準直径0.33mm)-150mでフラットテーパー[Ⓐ]になるように設定されています。

#5000...ナイロンライン5号(標準直径0.37mm)-150mでフラットテーパー[Ⓐ]になるように設定されています。

#6000...PE(DURA)3号-300mでフラットテーパー[Ⓐ]になるように設定されています。

#8000...PE(DURA)4号-300mでフラットテーパー[Ⓐ]になるように設定されています。

ラインテンション、巻き方によっては上記通りの基準ラインでもフラットテーパーにならない場合がございます。その際も右記の方法で調整してください。

調整方法

左記基準ラインより直径の細いラインを使用すると逆テーパー[Ⓑ]となり、太いラインを使用すると順テーパー[Ⓒ]となります。順テーパー、逆テーパーともライントラブルの原因となりやすく、付属の調整ワッシャによりなるべくフラットテーパー[Ⓐ]に巻き上げていただくことをおすすめします。

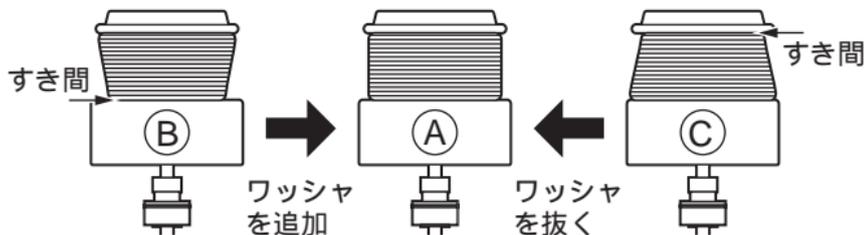
調整方法は以下の通りです。 付属の調整ワッシャ0.5mm×2枚、0.25mm×2枚です。

Ⓑ逆テーパーとなりスプール下端にすき間が生じる場合...

付属の調整ワッシャを徐々に追加してフラットテーパー[Ⓐ]に近づける。

Ⓒ順テーパーとなりスプール上端にすき間が生じる場合...

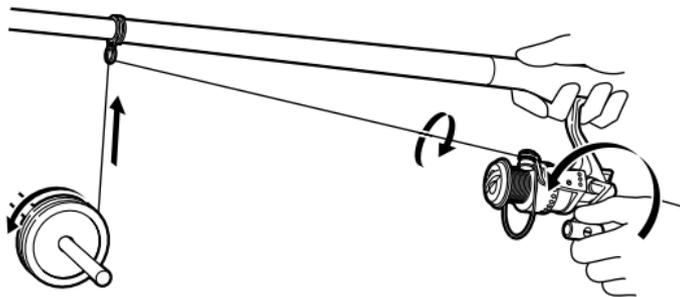
スプールワッシャを徐々に減らしてフラットテーパー[Ⓐ]に近づける。



パワーローラーIIIご使用上の注意

「パワーローラーIII」で快適な釣りを楽しんでいただくために、スプールに新しく糸を巻く場合は、下図の要領で糸を巻いて下さい。

1. 図のようにリールを竿に取り付けます。
2. 第1ガイドから糸を通してスプールに結びます。
3. ドラグの締まっていることを確認して下さい。
4. 糸が巻かれているポピンに割り箸のような軸になるものを通します。
5. それを誰かに持ってもらい、適度なテンションをかけてポピンを回転させながら糸を巻いて下さい。



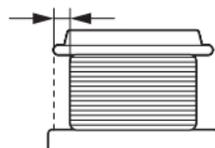
次のような外的条件によっては、ローラー性能が発揮できないため、糸ヨレが生じる場合があります。ご了承下さい。

- もともと糸がヨレている時。
- ドラグが作動した時。
- 仕掛けが回転して、ヨリをかけている時。
- 新しい糸を巻くおり、巻き方が不適切だった時。

- 非常に軽い仕掛けの巻きとりでローラーが回転しない時。
- 仕掛けを投げた直後の糸フケを巻きとる時。
- その他、糸にテンションがかからずローラーが回転しない時。

推奨糸巻量について

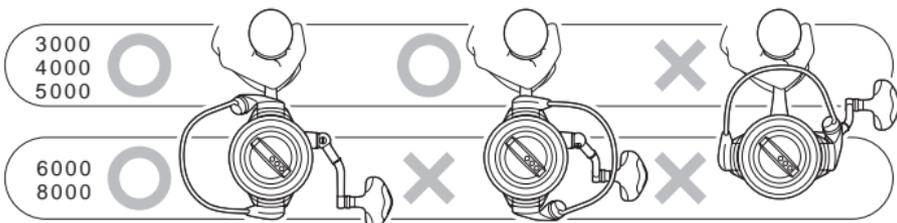
アライラインは目一杯巻かれず、スプールエッジから3000/4000/5000の場合1mm、6000/8000の場合1.5mmはあけることをおすすめします。



キャストポジション

×印の図の位置でキャストするとベールが返る恐れがありますので注意してください。

完全にベールアームを開いてキャストしてください。トラブルの原因となることがあります。



ハンドル、ハンドルツマミ（グリップ）、スピールの互換性について

#3000/#4000/#5000 ハンドル・ハンドルツマミ・スプール...

01'STELLA-SW #4000/5000と互換可能です。従来モデルとは互換出来ません。

TWINPOWERのスプールをSTELLA-SW本体に装着する際、スプール調整座金が計1.5mmは必要です。それ以下になると、回転枠と接触します。（出荷時設定は1.5mmです。）

#6000/8000

ハンドル...01'STELLA-SW #6000/8000と互換可能です。但し、ベールオープン時にアームカムと接触する事がありますのでご注意ください。従来モデルとは互換出来ません。

ハンドルツマミ...#6000は01'STELLA-SW #6000と、#8000は01'STELLA-SW #8000と互換可能です。従来モデルとは互換出来ません。

スプール...01'STELLA-SW #6000/8000とは互換出来ません。98'STELLA (TWINPOWER) #6000/8000と互換出来ます。

98'STELLA (TWINPOWER) #8000とはスプールのツマミ (=ドラグツマミ) も同時に交換して下さい。

ドラグの調整方法

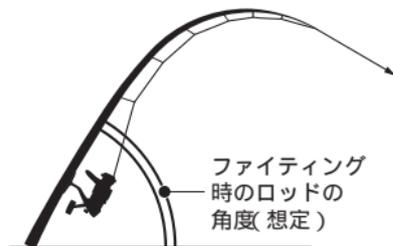
ドラグはその強弱を調整することによって急激な魚の引きに対し、スプールが空転して糸切れを防ぐ機構です。

1. 実際に使用される竿に本体をセットし、道糸をガイドに通してください。
2. ストッパーONの状態、想定されるファイティング時のロッドの角度で図のように糸を引き出しながら、ドラグツマミの締めつけを調節してください。

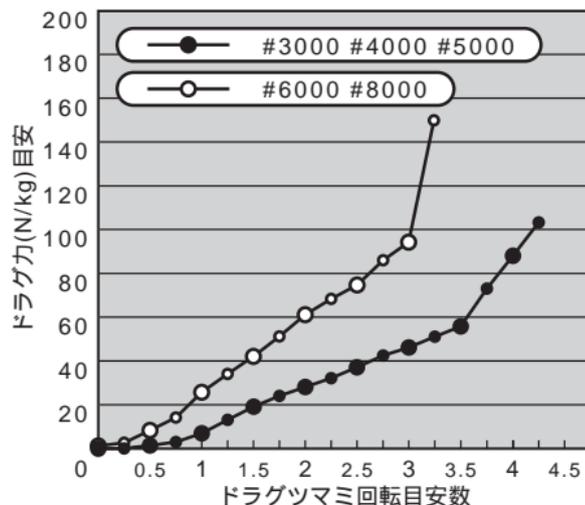
ドラグ力は右に回すと強くなり、左に回すと弱くなります。

実用ドラグ力の範囲で設定してください。それ以上に設定された場合のタックルの耐久性は保証しかねます。

3. 通常は糸切れを起こす寸前の力でスプールが空転し、糸が出ていくように調節してください。また遠投などする時は、必ずドラグをよく締めつけてから投げるようにしてください。ドラグが滑って糸で手を傷つけることがあります。



ドラグカーブ (グリスACE0を使用した場合)

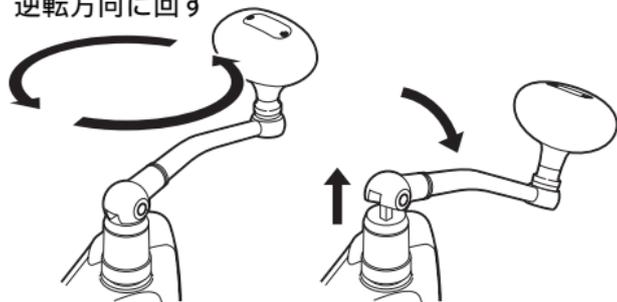


ハンドルの折りたたみ方法

ハンドルはネジ込み式になっています。たたむ時はストッパーツマミをONにしハンドルを数回逆転方向に回転させ、ハンドル軸をやや引き出し、ニギリ側に倒してください。のぼす時はたたむ時と逆にします。(図は右手巻の場合です。)

この時ハンドルを緩め過ぎますと、本体より抜け落ちますのでご注意ください。

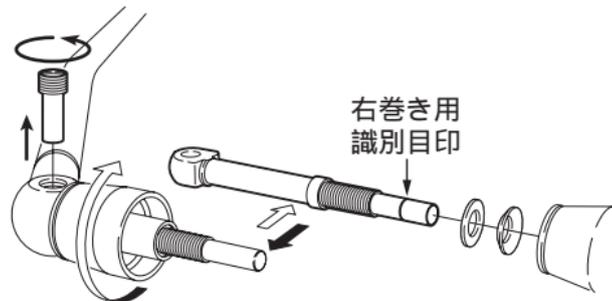
逆転方向に回す



ハンドルの左右付け替え方法

3000/4000/5000のみ下記の要領でハンドル軸の交換を行ってください。それ以外はハンドルを本体にねじ込めば完了です。工場出荷時のハンドル組は左巻き専用になっています。右巻きにする場合は以下の要領にて組み替えた後、本体にねじ込んでください。

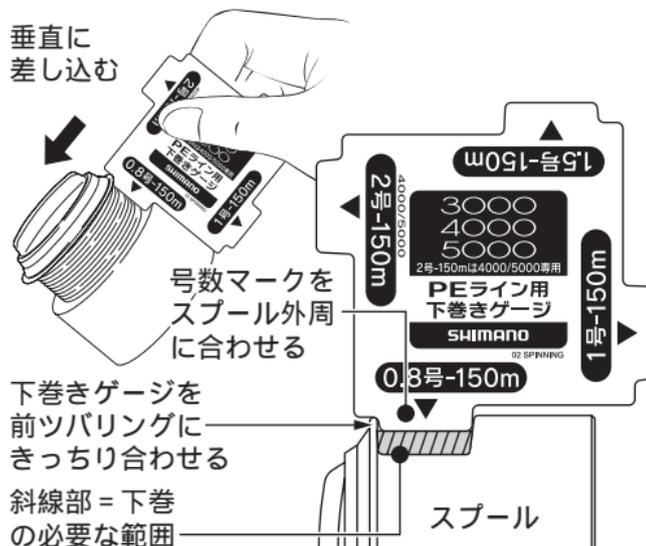
1. ハンドル軸ツバを時計まわりに回してはずします。この時、ゆるみ止めワッシャーをなくさない様注意してください。
2. ハンドル根元のボルトをゆるめてはずし、付属の右巻き用ハンドル軸と入れ替えます。
3. 逆の手順で組み立てます。この時、ゆるみ止めワッシャーの向きと順番を間違えない様注意してください。



下巻きラインゲージの使用 方法 (#3000・#4000・#5000)

付属の下巻きラインゲージを使うことで、好みの太さの糸を選んで巻くときに、どこまで下巻きが必要なのかを簡単に知ることができます。それぞれの機種に、最も組み合わせることの多い4種類のパターンを用意しました。(ラインの銘柄により若干の誤差が出ることがあります。)

1. 右図のように付属のゲージをスプールに垂直に差し込み、号数マークをスプールの外周に合わせます。下巻きゲージは前ツバリングにぴったり合わせてご使用下さい。
2. スプールとゲージの間にできたすき間(図の斜線部)が下巻をする範囲です。ゲージに当たるまで下巻をしてください。



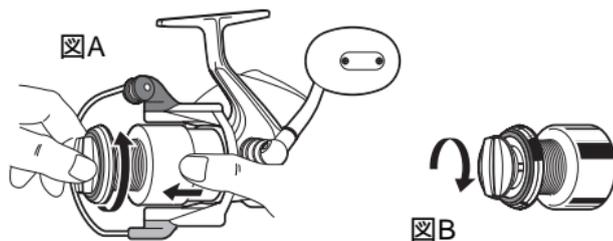
スプールの脱着方法

取りはずし方 図A

ドラグツマミを反時計まわりに回してください。

取り付け方 図B

スプールをゆっくり回しながら、スプール軸が完全につきぬけるまで入れ、ドラグツマミを時計まわりに回して締めつけてください。

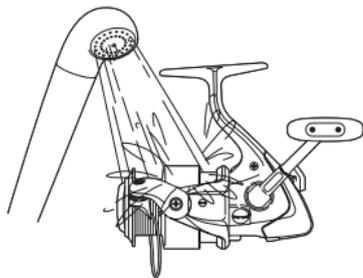


メンテナンス方法

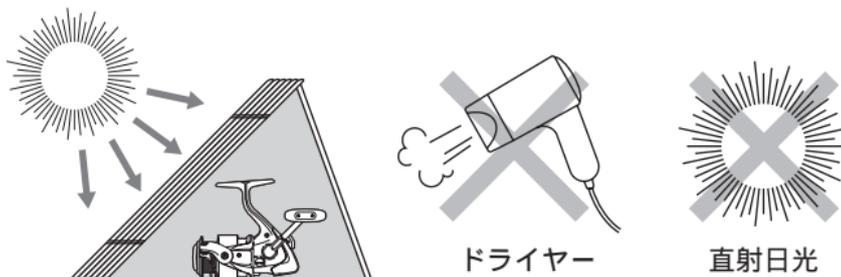
基本的なメンテナンス順序

1. 水洗い...シャワー等の真水で1~2分間水洗いしてください。 図A
温水はグリスを洗い流す可能性があるためお避けください。また、同様の理由でリール本体を水没させないでください。
2. 乾燥...直射日光を避け、陰干ししてください。 図B
直射日光、ドライヤー等は内部のムレを引き起こします。
3. オイル噴霧...ラインローラ、アームカム、取り付けカム、ハンドル部（3カ所）、各ボルト、オイルインジェクションに約1秒間噴霧してください。（次記「オイル噴霧箇所」参照）
長く噴霧させると逆流します。決してグリススプレーは使用しないでください。

図A



図B



お願い

- ・リールの状態は使用頻度のみならず、使用環境、使用方法、対象魚等によって大きく異なります。回転時のゴロつき、引っ掛かりの症状が出ればもちろんですが、本体フタを外していただいて内部にグリスが残っていないければ、直ぐさま弊社サービスへ、そうでなくとも半年に1度はお預けいただくことをおすすめいたします。最寄りの小売店にてお受けしております。
- ・スプールを水没させ数時間放置しますと、ドラッググリスが水に流れ出てしまいます。この方法で使用後のラインを塩抜きされる方は、別売りのドラッググリスを必ず塗布し直してください。ただし、ご自分でメンテナンスされた際、正常なドラッグ性能は保証いたしかねます。ご注意ください。
- ・オイル、グリス類は当社指定のもの（SP-003H、SP-013A、SP-023A）をお使いください。そうでない場合の品質の保証はいたしかねます。ご注意ください。
- ・釣行後は竿にセットしたままにせず、リールをはずして水洗いしてください。竿にセットした状態で水洗いされましても、リールシートのフード部とリールの脚に溜まった海水を洗い流せない事がしばしばあります。
- ・A-RB（耐塩水ベアリング）は錆び難いベアリングです。ベアリング内部に塩水が侵入する（塩噛み）のを防ぐものではありません。

ベアリングの塩噛みについて

基本的なメンテナンスを怠ると、ベアリング内部に塩水が残り、乾燥して塩噛みを起こす恐れがあります。錆びている訳ではありませんが、同様に、音鳴り、ゴロ付き等の症状が出ます。乾燥した塩を払拭する事は殆ど出来ません。例えA-RBであっても、完全な解消方法はベアリングの交換しかありません。ご注意下さい。

水没した際の応急処置

- 1.水抜き...回転枠、オイルインジェクションを外して内部に侵入した水を抜いてください。
- 2.水洗い...前記「基本的なメンテナンス順序」をご参照ください。
- 3.乾燥...前記「基本的なメンテナンス順序」をご参照ください。
- 4.オイル噴霧...ローラクラッチ、ラインローラ、アームカム、取り付けカム、ハンドル部(3カ所)、各ボルト、オイルインジェクションに約1秒間噴霧してください。(右記「オイル噴霧箇所」参照)
長く噴霧させると逆流します。決してグリススプレーは使用しないでください。

お願い

以上はあくまで応急処置です。不意に水没された場合は、できるだけ早く当社のメンテナンスを受けられるよう、最寄りの小売店にお預けください。

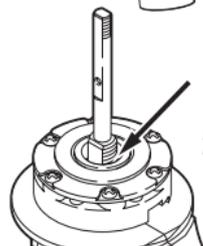
メンテナンス価格はおよそ¥3,000プラス部品代になりますが、状態によって異なります。

オイル噴霧箇所

前・左記の「オイル噴霧」を行う際は下図を参照していただき、まちがえないように噴霧してください。



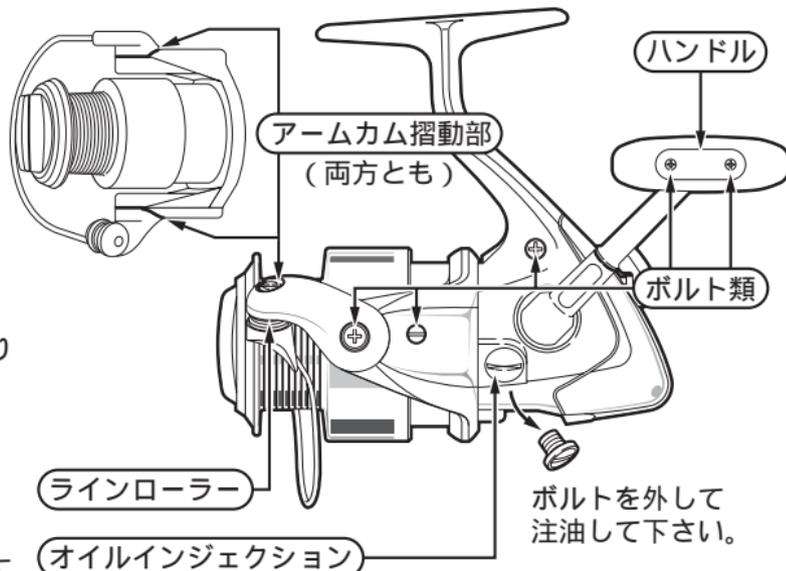
右・下図の各箇所に
約1秒間噴霧
してください



ローターを外して
ローラクラッチ上部より
注入して下さい。

ローラクラッチ

ローラクラッチには水没した場合にのみオイルスプレー（SP-013A・別売）噴霧してください。上部に書かれている“注油禁止”とはグリスを使わずにオイルをご使用下さいと言う意味です。



オイルスプレー（SP-013A・別売）の噴霧口です。ここからは決してグリススプレーを注油（噴霧）しないでください。ローラクラッチ内部にグリスが侵入し逆転ストッパーが利かなくなる可能性があります。

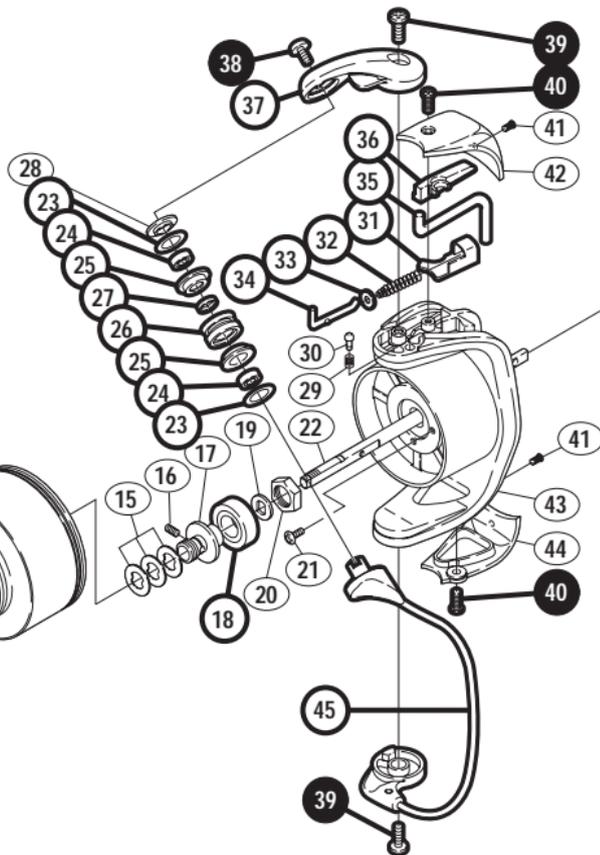
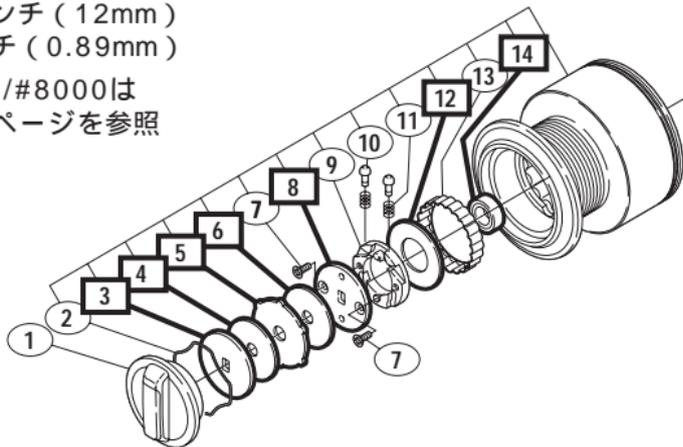
グリス・オイルの使用箇所について

もしご自分でメンテナンスされる場合、グリス使用箇所とオイル使用箇所を#3000/#4000/#5000は右の分解図（見開き）、#6000/#8000は18～19ページの分解図をそれぞれ参照していただき、まちがえないように塗布してください。

このメンテナンス方法は、分解に自信のある方のみ行ってください。ご自分で分解されると性能面の保証はいたしかねます。基本的に弊社サービスへお預けいただくことをおすすめします。

#3000/#4000/#5000の分解に必要な基本工具一式
プラスドライバー・マイナスドライバー
メガネレンチ（12mm）
六角レンチ（0.89mm）

#6000/#8000は
18～19ページを参照

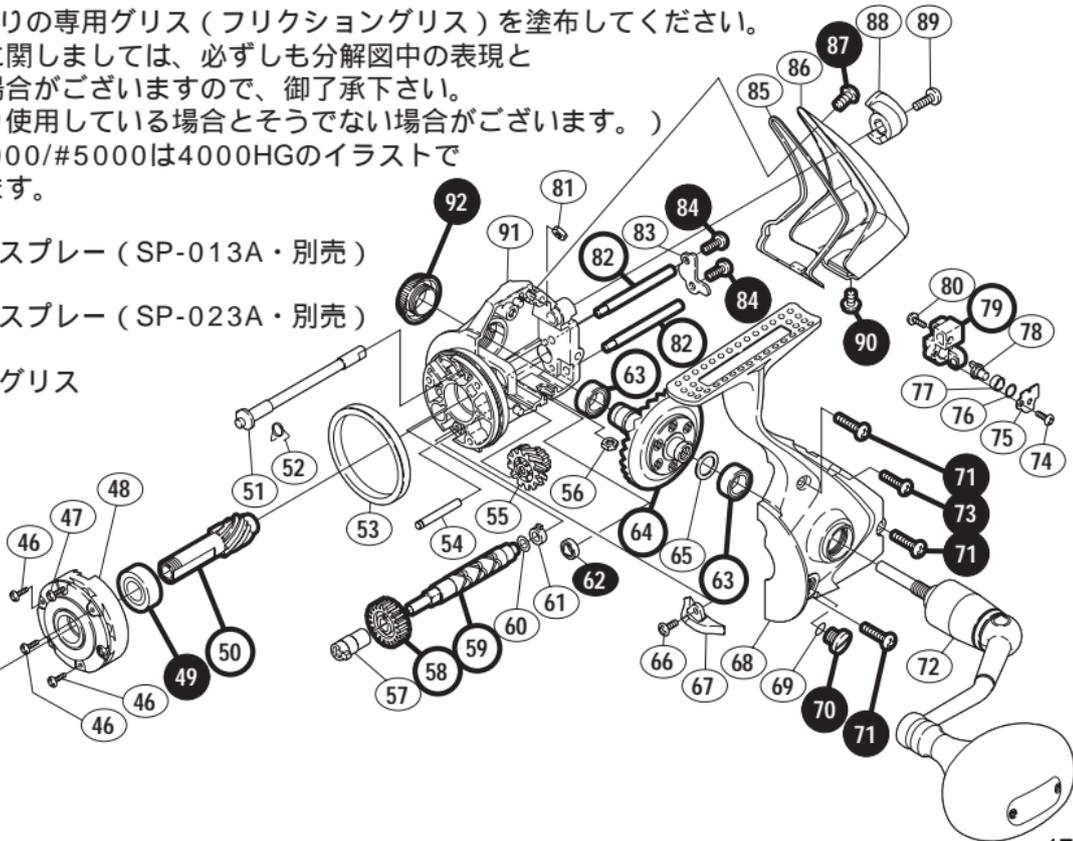


⑤③には別売りの専用グリス（フリクショングリス）を塗布してください。
 調整座金類に関しましては、必ずしも分解図中の表現と一致しない場合がございますので、御了承下さい。
 （商品により使用している場合とそうでない場合がございます。）
 #3000/#4000/#5000は4000HGのイラストで説明しています。

● ...オイルスプレー（SP-013A・別売）

○ ...グリススプレー（SP-023A・別売）

□ ...ドラッググリス

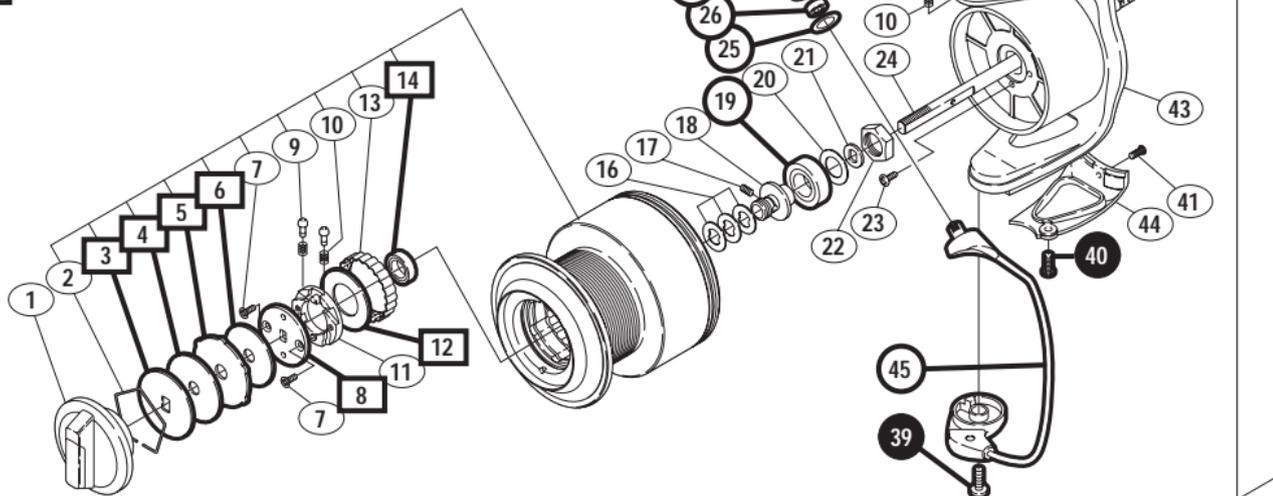


#6000/#8000の分解に必要な基本工具一式
 プラスドライバー・マイナスドライバー
 メガネレンチ (12mm)
 六角レンチ (0.89mm)

● ...オイルスプレー (SP-013A・別売)

○ ...グリススプレー (SP-023A・別売)

□ ...ドラッググリス

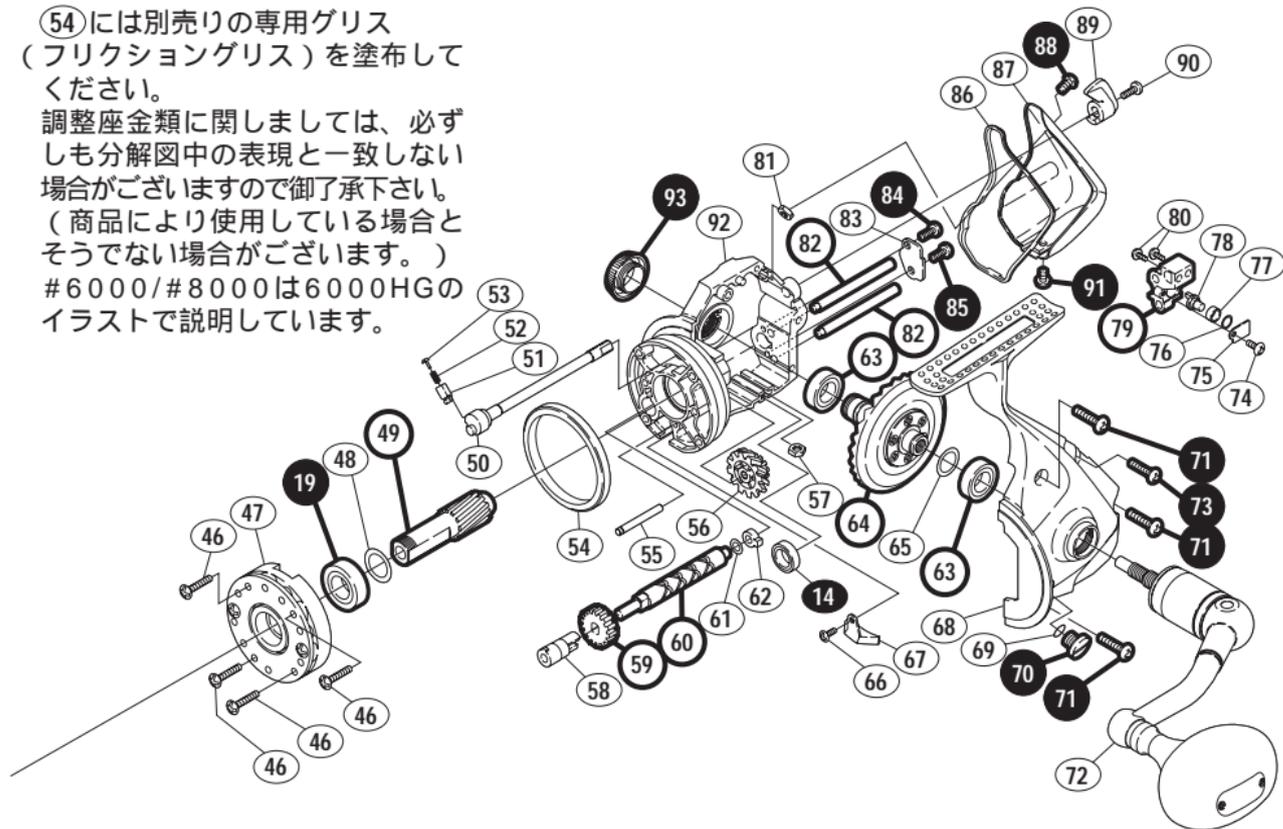


⑤4には別売りの専用グリス
(フリクショングリス)を塗布して
ください。

調整座金類に関しましては、必ず
しも分解図中の表現と一致しない
場合がございますので御了承下さい。

(商品により使用している場合と
そうでない場合がございます。)

#6000/#8000は6000HGの
イラストで説明しています。



お取り扱い上の注意

完全にベールアームを開いてキャストしてください。トラブルの原因となることがあります。根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないで、手にタオル等の布切れを巻いて、できるだけ釣場に糸の残らないように引き寄せて切ってください。

移動時や、バッグ内での他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。

竿にリールを取り付けた状態で、強くコンクリート等の地面に落下させると、ショックでリールの脚部が折れることがありますので注意して下さい。

シンナー、ベンジン等の揮発性溶剤は絶対に使用しないでください。

ドラグ部分には専用グリス（DGO1グリスACE-0）を使用していますので、絶対に他のオイル、グリスをつけないでください。

ローラーラッチ部にはグリスを絶対に注入しないでください。

逆転防止が効かなくなり大変危険です。

ご使用後、濡れたまま湿度の高い状態の密閉された空間（自動車のトランク、ダッシュボード）に放置されますと腐食するおそれがあります。

塩入りワームをリール本体に密着させたまま保管されますと腐食、破損するおそれがあります。

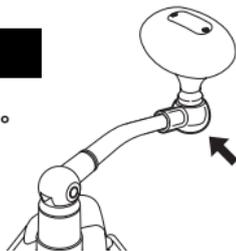
リール本体の塗装面には傷をつけないようご注意下さい。傷の部分から腐食するおそれがあります。

竿とリールをセットしたまま放置されますと、リール脚部が腐食するおそれがあります。

リール本体からオイルが浸み出ることがあります。布袋に入れて保管することをおすすめします。

ご案内

矢印の防護キャップは出荷時の傷つきを防ぐもので、ご購入後は外してご使用ください。



製品のお問い合わせ・アフターサービスのご案内

弊社の製品、部品には全てコードがついています。製品のコードにつきましては図の中に表示しています。また、部品につきましては分解図に載せています。製品の性能、スペック等のお問い合わせの際は図をご覧ください、製品名と製品コード番号をお知らせください。

例 / 製品名：ステラFW1000S 製品コード：SC78B010

リールのメカニズムの説明には書面で表しにくいことがあります。手紙でのお問い合わせにつきましては、必ずお客様の電話番号をお書き添えくださるようお願いいたします。

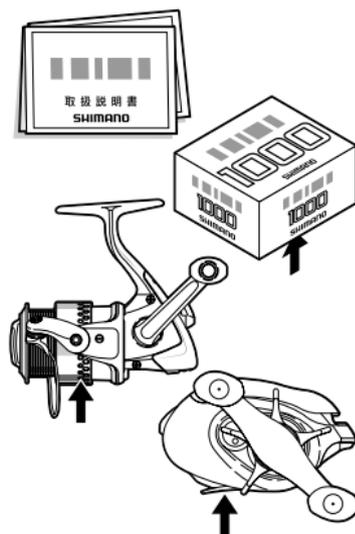
修理に出されるときには、お買い上げの販売店へ現品をお預け願います。その際には必ず、修理箇所、不具合内容を具体的に（例 / ストッパーが働かない）お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない場合は、最寄りの営業所・本社（フリーダイヤル）または釣具サービス課へお問い合わせください。修理品は部品代のほか手数料をいただきますのでご了承ください。商品の故障等によって生じる他のタックルの破損、紛失、釣行費等は保証できません。

ご自分で修理をされる場合の部品や替スプールのお取り寄せは分解図をご覧ください、製品名・製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、ご注文ください。（内部の部品に関しましては、複雑ですのでリール本体ごと修理に出されることをお勧めします）

例 / 製品名：ステラFW1000S 部品番号：2
製品コード：SC78B010 部品名：スプール

製品コードの位置

- ・取扱説明書
- ・分解図
- ・パッケージ底面部
- ・製品（コードの上5ケタを表示しています）



部品番号と価格一覧

- ・ドラッググリス (DG01 ACE-0) ¥800
- ・フリクションリンググリス (DG08 Si) ¥800

小売店にてご注文ください。

標準付属品

- ・取扱説明書
- ・分解図
- ・布袋
- ・糸止めベルト (1個)
- ・スプール調整ワッシャ (0.5 × 2個、0.25 × 2個)
- ・ハンドル軸 (3000/4000/5000のみ)
- ・下巻ラインゲージ (3000/4000/5000のみ)

安全上のご注意 **ご使用前に必ずお読みください。**

注 意



キャスティング（投げる）の時は、ベールを起こすことを忘れないでください。仕掛けが切れたり、思わぬ方向にとんで、周囲の人にけがをさせるおそれがあります。

キャスティング（投げる）の時は、ストッパーをONにして投げてください。OFFにして投げると、ハンドル等が逆転し、手に当たりけがをするおそれがあります。

ストッパーをOFFにして釣っていると、ハンドル等が逆転し、手に当たりけがをするおそれがあります。

糸が勢いよく出ている時は、糸にふれないでください。糸で指を切るおそれがあります。



回転しているハンドル、ローター等には、触れないでください。けがをするおそれがあります。

レバブレーキ付きリールでは、レバーを操作する時、指を伸ばすと回転しているローターに当たりけがをするおそれがあります。

株式会社シマノ全国サービスネット

株式会社シマノ 北海道営業所

〒001-0034 札幌市北区北34条西10-6-21 TEL.(011)716-3301

株式会社シマノ 仙台営業所

〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町2-17-10 TEL.(022)232-4775

株式会社シマノ 埼玉営業所

〒362-0043 埼玉県上尾市西宮下3-194-1 TEL.(048)772-6662

株式会社シマノ 東京営業所

〒143-0013 東京都大田区大森南1-17-17 TEL.(03)3744-5656

株式会社シマノ 千葉営業所

〒284-0045 千葉県四街道市美しが丘1-30-11 TEL.(043)433-1780

株式会社シマノ 静岡営業所

〒410-0807 静岡県沼津市錦町674 TEL.(055)962-3983

株式会社シマノ 名古屋営業所

〒454-0012 名古屋市中区尾頭橋2-6-21 TEL.(052)331-8666

株式会社シマノ 大阪営業所

〒590-8577 大阪府堺市老松町3-77 TEL.(072)223-3920

株式会社シマノ 岡山営業所

〒700-0941 岡山市青江6-6-18 TEL.(086)264-6100

株式会社シマノ 広島営業所

〒734-0005 広島市南区翠1-11-6 TEL.(082)255-8143

株式会社シマノ 四国営業所

〒768-0014 香川県観音寺市流岡町1496-1 TEL.(0875)23-2220

株式会社シマノ 九州営業所

〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町字若桜4-6 TEL.(0942)83-1515

株式会社**シマノ** 釣具事業部 本社：〒590-8577 大阪府堺市老松町3丁77番地

商品の性能、スペック、カタログ、イベントなどに関するお問い合わせ

フリーダイヤル **020** 0120-861130(ハローイイサオ)受付時間:AM9:00~12:00・PM1:00~5:00(土・日・祝祭日除く)

釣具サービス課：〒592-8331 大阪府堺市築港新町1-5-15

商品の修理、パーツなどアフターサービスに関するお問い合わせ TEL.(072)243-2851 / FAX.(072)243-2860

シマノホームページ アドレスは <http://www.shimano.co.jp> です。

シマノならではのオリジナル情報を発信しています。また、新しくカタログのお申し込みの受付も開始いたしました。(総合カタログは除く)